



〒101-0065 東京都千代田区
西神田3-1-2ウインド西神田ビル502
一般社団法人全国牛乳流通改善協会
TEL.03-6380-8021
FAX.03-6380-8435
e-mail : mail@zenkaikyou.or.jp
U R L : www.zenkaikyou.or.jp
X : @zenkaikyou
facebook : 全国牛乳流通改善協会



紙面から
第48回全改協通常総会開催報告(一)～(三)面
令和7年度事業説明会議の開催(三)～(四)面
インフォメーション(四)面

新たな需要創出事業を実施

第48回全改協通常総会開催
加盟店による需要創出を通じて
日本の酪農を応援

一般社団法人全国牛乳流通改善協会(全改協)は、去る6月13日(金)、第48回通常総会を東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷にて開催しました。

通常総会では、令和6年度の事業報告・令和6年度の決算報告・「全改協組織強化資金」取崩しの承認・会費の承認・令和7年度の事業計画および収支予算報告を行いました。

総会は、定数38名に対して委任状出席、権利行使届含む37名の出席があり、全改協定款第19条および総会運営規程第7条により成立いたしました。宮崎副会長からの開会宣言があり、次いで木納雅康会長から開会の挨拶がありました。引き続き農林水産省畜産局牛乳乳製品課、賛助会員、乳業メーカー、関係諸団体からお招きした来賓を紹介し、来賓を代表して農林水産省畜産局牛乳乳製品課 白尾課長補佐、一般社団法人Jミルク 内橋専務理事、雪印メグミルク株式会社 中島市乳事業部長のお三方からご祝

辞をいただきました(次項以降に内容を掲載しています)。議長に神奈川県流改協山科会長、議事録署名名人に千葉県流改協上原会長、東京都流改協久保会長を選任して議事に移りました。議事は、冒頭に記しましたように、令和6年度の事業、次いで令和6年度決算を報告し、質疑等なく承認されました。次に、今年度新たな需要創出事業を実施する等の理由により費用が発生することが予想されることから、全改協組織強化資金の一部を取り崩すことを提案し、承認されました。

昨年度から、都道府県別の加盟店数に加盟店あたりの会費単価を乗じる会費としたため、本年1月現在の各流改協の加盟店数に基づいた会費金額を提案し、承認されました。

最後に本年度 令和7年度の事業内容、予算の説明を行いました。ここで、Jミルクと連携して実施する新たな需要創出事業について説明をしました。内容については本紙内の次の記事でご説明します。その後白羽副会長の閉会の辞をもって総会本会議は終了いたしました。



挨拶
一般社団法人
全国牛乳流通改善協会 会長
木納雅康氏

第48回通常総会に当たり、開会のご挨拶を申し上げます。本日は多く用にもかかわらず、農林水産省牛乳乳製品課 白尾課長補佐はじめ来賓の方々、賛助会員、乳業メーカー、関連団体の皆さまにお越しいただき、ありがとうございます。また平日のお忙しい中にも関わらず、大勢の流改協会長の皆さまのご参加をいただきありがとうございます。さて、私たちを取り巻く環境を顧

- 第四十八回通常総会 議事次第
- 一、開会の辞
 - 一、会長挨拶
 - 一、来賓祝辞(農林水産省・Jミルク・雪印メグミルク)
 - 一、議長選任
 - 一、議事録署名名人選出
 - 一、議案審議
 - 第一号議案 令和6年度事業報告書承認の件
 - 第二号議案 令和6年度決算報告書承認の件
 - 第三号議案 令和6年度決算報告書承認の件
 - 「全改協組織強化資金」取り崩し承認の件
 - 第四号議案 令和7年度会費(案)承認の件
 - 第五号議案 令和7年度事業計画および収支予算書報告の件
 - 一、閉会の辞

みますと、昨年は大手乳業メーカーで、永年にわたった宅配牛乳でのびん容器使用の終了など大きな動きがありました。幸いこの影響を最小限で回避することができたのは、加盟店の皆さまによるお客さまに対する丁寧な説明と、メーカーさまによる消費者の健康志向を受けた魅力的な商品の開発等によるおかげであると感じており、感謝しております。また、私たち牛乳宅配の業務に欠かせない配達車両のガソリン代も、補助金の打ち切りにより高騰しています。このほか、販売店経営者の高齢化・廃業、顧客の減少等、恒常的な問題は山積しております。本日は、令和6年度の全改協の事業の報告と決算についてご審議いただきます。さらに本年度、令和7年度の事業内容と予算についてご報告いたします。全改協は、酪農乳業界の中で唯一、消費者の皆さまとの接点を持ち、生活に溶け込んでいる全改協の加盟店の、地位向上のための団体です。「元祖宅配」であるこの貴重な物流システムを維持・発展させ、飲用牛乳の消費を拡大させることが使命であり、ます。このために今年度も、加盟店のための事業に積極的に取り組むことにしております。詳しくはこのあとの本年度の事業内容説明にて事務局よりご報告いたします。



雪印メグミルク
おいしい牛乳
低温脱気製法

自然の恵みを楽しむ方へ

雪印メグミルク おいしい牛乳

低温脱気製法
低温でやさしく酸素を除去して
から殺菌することで生乳本来の
“おいしさ”を保つ技術です。



カルパワー
1日分のカルシウムと鉄分
栄養機能食品(鉄・葉酸)

ビタミンD 葉酸 ビタミンB12 低脂肪

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

さて現在、私も全改協は、本日こちらにご臨席いただいております。一般社団法人Jミルク様の旗振りのもと、農林水産省のご支援を受け、「全国の酪農家さん応援プロジェクト」を動かすべく準備を進めております。Jミルク様の調査結果によれば、牛乳を毎日飲んでいる人は、飲まない人に比べ、その実感している健康効果を周囲の人に勧める意思が強いとされており、す。宅配牛乳を定期的に飲んでいただくお客様はまさにこの例に該当することから、宅配のお客さまに、周囲の方や知り合いに牛乳の飲用をすすめていただく、というプロジェクトです。これを本年度開始し、来年度以降も続けて行くことで、ひとつは消費拡大、そしてもう一つは、生産者さんである酪農家さんへの理解、応援につながる、という効果が期待できます。関係団体とのつながりを持つ全改協と、お客さまとの強い接点を持つ加盟店だからこそできるプロジェクトです。ぜひ関係各方面からもご支援をお願いいたします。

活用を望みます。冒頭に申しあげましたように不透明な社会情勢の続く中で、本日は、今年度の事業について、実施のご承認を仰ぎますが、酪農乳業界が目指す事業への参加、そして加盟店の活性化のための事業を、農林水産省、関係各団体、そして乳業メーカーの皆さまのご協力を仰ぎつつ、1000年以上続くわが国の宅配牛乳の火を次の100年でも灯し続けられるよう、取り組みを続けて行く所存でございます。本日お集まりいただいた農林水産省、関係各団体、そして乳業メーカーの皆さまにおかれましては、これからも「層のご支援をお願い申し上げます。

なお最後に、通常総会の開会ごあいさつにはそぐわない内容ではございますが、この場を借りまして改めて二点ほど皆さまに重要な注意喚起を申し上げます。一点は、食品安全に關し、法律を守り、充分な管理をさせていただくこと、そして万が一何か異常が発生した場合には、速やかに関係方面への報告や原因究明を怠らず実施していただくことです。もう一点は、業務車両使用時の点呼、アルコールチェックの徹底です。日本郵便が、これを実施せず、また記録を改ざんしていたために行政処分を受けました。私たち牛乳販売店も車両による配達には必須のものであり、決して人ごとではございません。

また、先月、愛知県牛乳流通改善協会主催で牛乳販売店の価値創造戦略づくりの研修会として、当協会の「牛乳販売店の優良事例発表および表彰事業」の審査委員もお願いしている、中小企業診断士の小畑先生による研修会を開催しました。これは昨年度から実施している全改協事業である「研修支援事業」によるものです。この内容は全改協のホームページで公開しております。このように、全国の加盟店に役立つ事業を実施しておりますので、今年度も引き続き積極的な



会場の様子



来賓の皆さま



役員

加盟店の皆さまに対して、始業時のチェックならびに正しい記録の徹底を改めて周知していただきますようお願いいたします。本日は最後までよろしくお願い申し上げます。

ないかとの予測になっています。牛乳生産量の増大がほぼ予測できているからこそ、これに対する需要の拡大は重要であり、なんとか需要を維持・拡大する必要があります。今年についても、現時点では北海道が予想より暑くなく、生産量が向上になる可能性さえあります。この結果、供給がたぶつき気味になるわけですが、これはバターや脱脂粉乳に回るようになります。バターはス

の製品はいつもどおり買う、返品もしない、という反応が非常に多かった。片や、明確な対応をしなかったメーカーもあり、先ほど木納会長が触れたように通知を発信しました。お客さまからおかしいという声が寄せられ、たにもかわらず保健所にも届け出をせずに週間以上放置し、その後やちと対策をした、として再開したあと、最初の声から20日経って、ようやく回収を決定した。メーカーとしてのこの対応には、首をかしげざるを得ません。それまでどれだけ消費者に不安なものを提供したのですか。単にこの会社の責任問題を超えています。

暗い話ばかり言ってもいられませんので、改めて需要拡大について述べます。冒頭に述べた酪肉近は、4月に計画ができたばかりですが、早くも計画のフォローアップのためメーカーや小売にヒアリングを行っています。携わっている議員の中には、4回の会議中2回も「牛乳販売店は大切な存在であり、再評価すべき」と発言を

祝辞
農林水産省畜産局
牛乳乳製品課課長補佐
白尾 紘司氏

本日は一般社団法人全国牛乳流通改善協会の第48回通常総会の盛大な開催、おめでとうございます。さて農水省では、5年に一度、「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」(酪肉近)を定めており、今年4月に新たな計画を公表しました。その中で最も強調されたのが、需要の拡大です。主な数値を説明しますと、まず生産量ですが、牛が生まれてからお乳を出すまでの年数約3年と、二頭当たりの乳量、これが今年平均50kgより、いづつ着実に増えています。ここから導き出した5年後の生産量として、生乳732万tを数値として定めています。次に飲用の量として、今後5年の人口減少を3%と予測し、この減少量を先ほどの生乳生産量732万tに掛け、さらに飲用牛乳量としてこれの約半分、50%を掛けると、飲用量としては、5年間で約10万tほど減少してしまうのでは

いままの不測の事態と申しました。先ほどの木納会長の開催あいさつにもございましたが、「事故」はかならず起きます。これはどうしようもないことです。しかしながら、起きたときにいかに誠実な対応ができるかが重要で、それは、日頃からいかに気を付けているかということだと思っております。この数ヶ月、乳業系の事故がいくつかありました。事故に対する対応が対照的でした。あるメーカーは、異物混入の事故が発生した際にすぐに工程を止め、原因を公表し、説明されるまではすべて製品を回収することを明らかにしたところ、SNSでは炎上するどころか、逆に、このメーカー

「牛乳乳製品をみんなで消費拡大していこうよ」と言っている矢先にこのような事態です。日頃から、まずは基本の「報・連・相」の励行、そして何か起きたらどこに報告するのかを改めて整理しておくことが大切です。全改協の加盟店の皆さまは、ラストワンマイルと呼ばれる、お客さまの顔が見える関係で十分な信頼関係がすでに築かれています。改めて気を付けてくださいますようお願いいたします。それが皆さまのためになり、回り回って業界全体のためにもなるのです。

第48回通常総会の開催を心よりお祝い申し上げます。日頃より、会員ならびに役員の方々の皆さまには、牛乳乳製品の安定供給と各種情報発信のために「尽力いただいていることに敬意を表します」とともに、Jミルクの事業推進にあたり、特段のご支援、ご協力をいただいておりますことに、この場をお借りいたしまして改めて感謝申し上げます。さて食品全体が、円安による原料高、人件費や物流費の上昇を理由に値上げが続いております。そうした中、昨年来、コメが供給不足から高

祝辞
一般社団法人Jミルク
専務理事
内橋 政敏氏

騰し社会問題化しております。農水大臣が交替し、備蓄米の放出について入札方式から随意契約方式に変更となり追加放出も発表されるなど、店頭価格の引き下げが最大の目的となっております。家計調査のデータにより、コメは、値上がりをしていても購入量は増える一方、私たちの基礎的食品である牛乳乳製品は消費が伸び悩んでいるということ、手取りが増えない中で生活防衛意識が高まっていることに影響を受けているのであろうと考えております。

今の時期は、北海道の生乳生産がピークを過ぎている一方、気温の上昇によって牛乳乳製品の消費が増えている時期に入っております。ただ先ほど述べたような状況により、残念ながら消費が伸びず、供給量と需要は乖離した状況が続いております。報道はコメの色の中、さらなる食品の値上げも発表されておりますが、私たち酪農乳業界においては、牛乳乳製品の消費が低迷するなか、消費者の皆さまに価格改定への理解を得なければなりません。全改協加盟店の皆さまの活動は、地域の暮らしに根差し、宅配という形を通じて、高齢者世帯や子育て家庭など、健康に対する意識の高い多くの方々に、牛乳を毎日飲むという大切な習慣を届けていただき、日本の牛乳文化の端を支えていただいている存在であり、感謝いたしております。

酪農乳業は、かつてない変革のときを迎えています。人件費、原材料費、エネルギー価格の高騰に加えて、人口減少、消費動向の変化は極めて

厳しい環境が続いております。栄養価が高く、バランスに優れた価値ある牛乳乳製品は、また非常に繊細な商材でもあります。

6月は「牛乳月間」であり、業界を挙げて消費拡大に取り組みしているところですが、「安心・安全」を基本に消費者との信頼関係を第一として、皆さまの活動は、「選ばれる」「必要とされる」サービスを地域に根付かせる大きな力になります。Jミルクとしても、今後ますます皆様方と連携し牛乳乳製品の価値を広く社会に伝え、需要を創出して酪農乳業全体の持続的な発展に向けて取り組んでまいります。現場の声を受けとめ、共に知恵を出しながら、未来へつなぐ牛乳の姿とともに描いていきたいと思っております。

結びになりますが、全国牛乳流通改善協会および加盟店の益々のご発展と、本日ご出席一人ひとりの皆さまの御健勝とご活躍を祈念いたしまして、総会開催のお祝いの言葉といたします。

祝辞

雪印メグミルク株式会社
市乳事業部長
中島 大介氏



本日は、第48回通常総会の開催心よりお祝い申し上げます。また、役員、事務局、全国各地で日々ご尽力いただいている会員の皆さまには、乳業各社に対し常日頃より格別のご高配を賜っておりますことを、厚く御礼申し上げます。

さて、わが国の経済は、依然として先行きの不透明感が続いております。食品業界におきましても、コストの上昇などによる厳しい経営環境が続いております。また、酪農乳業界におきましても、そういった厳しいコスト環境を背景に、今月、また8月にも乳価の改定が予想され、また乳業各社においても価格の改定が実施されていきます。こうした厳しい環境の中、全国全改協加盟店の皆さまには、地域に根ざした活動を通じて牛乳乳製品の普及にご尽力いただいておりますことを心より感謝申し上げます。

私からは、宅配サービスについてお話しさせていただきます。近年、家族のあり方や地域社会との関係が大きく変化し、消費者の価値観も多様化が進んでおります。こうした時代においては、それぞれの販売店様が地域とのつながりを大切に、お客様のニーズに寄り添いながら独自の工夫を重ねていく姿勢、例えばSNSの利用などが、これまで以上に大切になっていくと思っております。今改めて実感するのは、私たちの事業の根幹にあるのは、「お客さまとのいいねい対話」であるということです。全国の牛乳販売店の皆さまが、日々、地域の現場で、お客さまの声に真摯に耳を傾け、それを活動に生かしていく、その積み重ねこそが牛乳宅配サービスの持続的な発展につながっていくものと、私は確信しております。私自身も、今年に入り牛乳宅配を契約していただいているお客さま

の声を直接伺う機会がありました。色々な話を聴き、どれも心に残る話でしたが、特に印象深かったものをいくつか紹介します。「宅配牛乳を続けて飲んできたおかげで、今の元気な身体があると思っています。本当に感謝しています。」「毎朝車が入る音が聞こえると、あ今日も来てくれたな、と、なんだかほっとします。小さな音だが安心する音なんです。」「孫が来るたびに、おばあちゃん、牛乳ある？と真つ先に言います。普段は自分のために、孫が来るときは孫のために取っています。」「このような暖かいお言葉から、牛乳宅配が家庭の中に、そして日常のくらしの中に深く根付いていることを実感しました。改めて、牛乳宅配サービスとは、人々の生活に寄り添い、こころを届ける文化である、と感じております。この、意義ある文化を、次の世代にしっかりと受け継いでいくためにも、今後も加盟店の皆さまと力を合わせ、牛乳乳製品の価値をより多くのお客さまに届けてまいります。

私も酪農乳業各社としても、それぞれの強みを活かし、生処販それぞれが体となって牛乳乳製品の需要拡大に向けた取り組みを積極的に推進し、従属可能な乳業の発展に貢献してまいります。最後に、全国牛乳流通改善協会の益々のご発展と、本日の参会のご列席の皆さまの健勝、ご多幸をお祈りいたします。本日はおめでとうございます。

令和7年度全改協事業説明会を開催 ——本年度の事業についてご説明します—— 需要創出のため、関係各方面と連携した事業を開始

令和7年7月4日(金)、令和7年度全改協事業説明会がオンラインで開催されました。この会議は、各流改協、メーカー各社のご担当者様を対象に、本年度の全改協事業をご説明するものです。この紙面では、会議開催の報告を兼ねて、本年度全改協として実施する予定の事業についてご説明します。なお、これらの事業のほかにも、政策、酪農乳業の動き、社会情勢、経済情勢など、その時々の状況に応じて、全改協として機動的に事業や対策を実施することになっております。それらにつきましては、実施の機会に、流改協、マーク協、全改協だより等を通じてお知らせいたします。

1 加盟店サポート事業

全改協事業のうち、特に、加盟店である牛乳販売店のみならず、対して、直接のサポートとして感じてもらえる事業です。

(1) ミルクカレンダーの制作・幹線事業

牛乳を使ったレシピを紹介する全改協オリジナルのカレンダーを制作し、加盟店等を通じてお客様に配布します。2025年版でおやつや軽食が好評だったのを引き継ぎ、2026年版もスープや、少し懐かしいデザート



ミルクカレンダー 2026

(2) 食品等流通合理化緊急対策事業

加盟店の皆さまが設備や機器、配達車両——宅配システム、冷蔵庫・冷凍庫等、冷蔵車両、保冷車両——を導入される場合、その費用軽減を図るため、公益財団法人食品等流通合理化促進機構が導入資金の2/3を肩代わりする事業です。

これにより、リースの利息の2/3相当分が値引きされ、1/3に軽減されます。ご存じのように金利が上昇した現在、この事業の制度を利用するメリットは大きくなっています。この事業を活用すれば、次のようなメリットが期待できます。

・リースの採用により、設備導入時に多額の資金の準備が不要
・リース料の支払いだけでなく、資産を管理する必要がないため、事務処理の省力化が図れる
・会計処理上、リース資産を計上する必要がない

例(通常利息が2%の場合)
900万円の設備を5年間リース契約する場合、経費負担が5年間で60万円安くなります。(事業の利用なしの場合、利息は180,000円×5年=900,000円、事業を利用した場合180,000円×1/3×5年=300,000円)

複雑な手続きは、全改協の事務局で行います。

環境対応によりEV(電気自動車)を導入する際、またHACCPによる衛生管理や冷蔵車両の導入時等に、ぜひ利用をご検討ください。なお契約するリース会社についてのご相談も受け付けます。



(3) 研修支援事業

加盟店の皆さまの経営に直結する法律や制度などを理解していただくための説明会や研修会を開催する事業です。全改協が企画し各流改協が開催するもの、また、各流改協が主催し全改協が支援するものがあります。全改協が支援する内容は次のとおりです。

- ① 会場費……開催会場使用料は全改協が負担
- ② 開催支援金……参加人数に応じた支援金を支給(使途は自由)
- ③ 講師選定……各流改協が目的に応じて依頼
- ④ 研修内容……各流改協が目的に応じて依頼
- ⑤ 研修内容によっては「Jミルクへの依頼も可能
- ⑥ 全改協から紹介することも可能
- ⑦ 研修内容の展開……研修を録画し、全国の加盟店が視聴参加できるように、全改協のホームページで公開します。また必要に応じて、オンライン形式でも開催して、広く参加できるようにします。

(2) 牛乳販売店の優良事例発表 および表彰事業

加盟店の優れた取り組みを広く発表し、加盟店の皆様の経営に役立てていただくための事業です。

宅配を取り巻く環境が変化し、牛乳販売店の宅配事業も見直しが求められています。従来型の牛乳宅配中心の事業スタイルを保ちながらも、工夫によって業績を伸ばす加盟店、新たな事業との複合経営で現状を打開する加盟店などを紹介し、加盟店の皆さまと分かち合い、経営の向上に役立てていただきます。加盟店の皆さまの積極的な応募をお待ちしています。

各発表店の活動内容、当日の発表の様相を動画でご覧いただけるようになっています。

すでに過去の内容が公開されていますのでぜひご覧ください。



令和6年度第36回優良事例発表会実施報告

なお、この事業での発表会対象店舗として選ばれた加盟店の中から、公益財団法人食品等流通合理化促進機構が実施する優良食料品小売店等表彰事業への推薦を行います。これは毎年2月に同機構が選考を行い、農林水産大臣賞、農林水産省大臣官房長賞以下6つの表彰がなされます。

(3) 広報関連事業

(1) 機関紙「全改協だより」の発行

年3回、機関紙「全改協だより」を発行します。全改協の事業内容を中心に、そのほか加盟店の皆さまに役立つ情報、関連する法律や政府からの情報、Jミルクなど関係団体から発信される牛乳乳製品や酪農乳業界の情報、そのほか加盟店の皆さまの経営活性化につながる情報をお知らせいたします。

(2) 全改協ホームページ

都道府県流改協や加盟店の皆さまに全改協から提供する情報、必要な文書、知っていただきたい情報などをイメージに掲載し、必要に応じて受け取っていただけるようにしています。そのほか常時情報を掲載し、一般向けでも宅配牛乳や牛乳販売店への理解を深めていただくようにしています。

(4) 組織活性化事業

引き続き、3つの委員会でも全改協、流改協全体についての検討を行います。

- ◎ 組織検討委員会 各都道府県の流改協が組織運営を行ううえでの課題について検討する
- ◎ 既存事業の見直し 「牛乳販売店の優良事例発表および表彰」事業、「ミルクカレンダーの制作・あっせん」事業について見直す
- ◎ 実施事業検討 Jミルクなど、関係団体が実施する事業への参加や活用を行い、加盟店の活性化につなげる。Jミルクが実施する需要拡大事業との連携を密に行う

(5) 需要創出事業

Jミルクはこれまで前面に立った消費拡大のアクションをせず、イベント開催やメディア、制作物により消費者の消費意識を後押しするような戦略を取ってきましたが、昨今の牛乳乳製品の需要の傾向や農林水産省の方針などから、直接的な消費拡大事業に取り組みこととなりました。全改協は、これによる補助金も活用し、Jミルクと連携して新たに大きな事業を本年度から実施することとなりました。この事業は本年度以降も発展して継続する予定です。

加盟店の皆さまには、消費者の方々と直接接するという牛乳宅配店の特徴、メリットを活かしてこの事業にご参加いただき、日本の酪農乳業界を挙げてのムーブメントで牛乳乳製品の消費拡大の役を担っていただきたく、ご協力をお願いします。

具体的な実施内容は追ってご案内いたしますが、

- ・ ツールとして、「牛乳の持つ健康効果」「牛乳を飲むことで日本の酪農家を応援すること」を知らせるパンフレットを作成し、各加盟店さまに配布します。
- ・ このパンフレットを使って、
- ・ 宅配のお客さまに対して、牛乳乳製品の健康効果を、また宅配を利用して、周囲の人に伝えてもらうことにより、「飲む」を進める活動に参加してもらおう

- ・ お客さま自身にも「もう一本」今の本数にプラスしてもらおうことで消費拡大につなげる
- ・ 試飲会や骨強度測定会の場等でこのパンフレットを配布して需要を喚起する
- ・ 「日本の酪農応援団」の活動を継続して、日本の酪農家を応援し、またメーカーや関係団体と連携して運動の輪を広げていく
- ・ と発展させていく予定です。

このステッカーにピン!ときたら……

全改協 地域安全パトロールステッカーあっせんのご案内

地域の防犯活動のため、配達車両に貼っていただくステッカーです。はがしやすい・はがしても跡が残らないシールのため、車両に直接貼っていただくこともできますが、このシールをマグネットに貼り付けてマグネットを車両に貼れば、配達時以外は、車両からはがすことができます。流改協単位でのお申込みになりますので、ご希望の節は流改協にお問合せください。問合せを受けた流改協は、全改協に申込用紙を請求してください。



地域安全パトロールステッカー

価格:シールとマグネットをセットで10セット単位、1セット税込2,475円。(送料は全改協負担)
*現物発送の際に、納品書、ご請求書を同梱します。



毎日の健康を応援いたします!

加齢に伴い低下する

骨密度

を維持

大腸の

腸内環境

を改善し、

腸の調子

を整える

食事に含まれる

ミネラル

(カルシウム・鉄・マグネシウム)

の吸収を促進

森永

カルダス

ヨーグルト

機能性表示食品 **ビフィズス菌BB536、マルチビオン酸の研究報告**

●届出番号: J637 ●届出表示: 本品に含まれるビフィズス菌BB536は大腸の腸内環境を改善し、腸の調子を整える機能が、マルチビオン酸は食事に含まれるミネラル(カルシウム・鉄・マグネシウム)の吸収を促進する機能が、加齢に伴い低下する骨密度を維持する機能が報告されています。●食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。●本品は、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。●本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。

宅配用

100g

森永乳業